

我々も昨年来妊婦及び褥婦について延70例程レントグラムを使用しているが、妊娠月数がすすむと変化が強くなる。10カ月位になると妊娠中毒症との区別が問題となる。

胎児に対する影響については分娩前5分～48時間に Hippuran を注入し、分娩時母体血と臍帯血とを比較すると2～6、約半分が児に移行するというデータが出ている。

片腎患者の妊娠例に就いて現在経過を追っているが、レントグラム及び臨床上中毒症状を現わしたので入院安静にさせた所、改善されて来た興味ある症例かと思う。

答弁 (長崎大) 関 智巳
産科領域

① 私共は妊娠8～9カ月以前は原則として胎児の Radiation の問題等を考えて、Renogram を行なっておりませんが、血中濃度、心臓部、膀胱部カウントは行なっています。又胎児への影響についても妊娠家兎に於て実験中であるが現在の所、カウント数は Background 程度のものである。

② 産褥例は約40～50例に行なっているが、いずれも産後6～7日程度の時期で後遺症の例には行なっていない。

③ 妊娠時の変化も(巨大)卵巣腫瘍、腹水の著明にある患者に就いて Renogram を行なっているが、やはり異なつた Renogram 型をしめしている。

153. 婦人性器腫瘍の電子顕微鏡的研究(第8報) 原発性卵管癌の微細構造

(札幌医科大学癌研究所)

橋本 正淑, 香坂 三男, 下山 利雄,
平沢 峻, 小森 昭人, 明石 勝英

開腹時両側卵管部に相当し、腸詰様腫瘍を認め、その部分より十数個の小組織片を剔出、直ちにオスミウム酸・リン酸緩衝液にて固定、n-butyl methacrylate 包埋を行つた。本腫瘍は術後剔出物の詳細な組織検査により原発性卵管癌と診断された。腫瘍組織は乳頭性管状發育を示し、細胞形態及び大きさは比較的一様であるが、核の異型性はかなり強く、核細胞質比は大で、核分裂像が多数見られる。我々は前記合成樹脂包埋標本を約0.1～0.3μの厚さに薄切し、脱包埋を行い、位相差顕微鏡により、H-E染色標本と同一性状の腫瘍組織なること確かめ、ポーターブルムミクロトームにより超薄切片を作成し、電子顕微鏡的に之を観察した。一方胎生5カ月、7カ月及び8カ月の胎児卵管上皮、成熟婦人の卵胞期、黄体期、

月経期及び妊娠期、更に老年期婦人の卵管上皮を峽部、膨大部、采部に分けて超薄切片法により電顕的に観察を行い、前記腫瘍細胞検索の参考とした。

腫瘍細胞の配列はかなり不規則で、屢々管腔側に向つて長く舌状に突出する細胞を見るが、細胞相互間は甚だしく離開することなく、細胞膜は比較的平滑で、適当な間隔を以て、desmosom の存在が見られる。細胞遊離縁には所々不規則な太く短い microvilli を出すが、その数は少ない。核は細胞質に比して著しく大きく、核質は粗で、微細顆粒状物が網様につながるのが見られ、且所々に不規則に凝集する。

核仁は糸毬状を呈して強く増大するものが多い。核膜は二重膜よりなり、その内外膜間は一般に拡大を示し、又核膜孔が明瞭に見られる。細胞質に於けるRNP顆粒の分散は粗で、所々之が数個集団をなし、或はロゼット様を呈する。従つて細胞質は一般に明るく、他の種類の癌組織に屢々認められる様な明暗細胞の混在はない。小胞体は一般に微細小胞或は中等大小小胞状で、不規則な間隔でRNP顆粒を附着せしめている。Golgi 野は平滑な膜と微細小胞の集合よりなるが概して発達が悪く、或るものは細胞質内に広く分散して見られる。糸粒体は甚だしい大小不同を示す。之は切片の平面を考慮に入れても余りにも激しく小型のものから3～4μに達するものが混在する。又其の形態も様々で、円形、類円形、楕円形、桿状、西洋梨子形或は亞鈴状等極めて複雑である。糸粒体の内部は微細顆粒を含む中等度 dense な不定形物質で満たされ、cristae mitochondriales は櫛状、或は車軸状配列をとるものは少く、その形及び発達は不整で、迂曲、断裂、偏在等極めて客観的表現に苦しむ様な複雑な配列を示す。かくの如き糸粒体が細胞質内に不規則に分散或は集合して見られる。遊離縁に近く纖毛基底小体と思われる構造を有する細胞を見出すことが出来るが、通常の卵管纖毛細胞の如き多数の纖毛構造を有する細胞は認めない。又細胞質内に分泌顆粒を含む細胞を見出し得なかつた。

154. 所謂卵巣の Clear Cell Adenocarcinoma に関する研究

(慈恵大)

樋口 一成, 加藤 俊, 小林 重高

腎腫瘍に於ては Grawitz が腎実質内副腎迷芽として推定し、Hypernephromaと命名した腫瘍(所謂GrawitzのTumor)は其の後の形態学並びに内分泌学の進歩に伴つて、clear cell Adenocarcinoma 即ち腎癌なる事が